

# 240 テニスカレッジだより 4月号(1)



## 東京ジュニアテニス選手権へ挑戦!

ジュニア大会の中でも第1の登竜門とされている東京ジュニア、あるいは県ジュニア。この大会で優秀な成績をおさめた上位選手のみが関東大会へ勝ち進むことができ、更にそこで勝ち残った優秀な数名の選手が全日本ジュニア選手権への出場権利を獲得できるという、ジュニア選手の誰もがこの大会で勝つために1年間一生懸命練習し、厳しいトレーニングをこなしてくるのです。まずは本戦に勝ち上がり、ベスト16に残ることが関東大会へ進める最低条件。

3月17日(土)、240 テニスカレッジのジュニア達も行ってきました。東京の有明会場へ！しかし今年は本当に天候が不順で試合当日も大雨。残念ながら20日(火)に延期となり、最終調整をして再度有明へ！

この日は16歳以下の男女の試合があったため240 テニスカレッジのジュニアがほぼ全員現地入り。飯島コーチ、名村さんの二人が引率し、久地では西尾フ口と赤土コーチが連絡待ち。隆信フ口はフューチャーズの会場で自分も戦いながらの連絡待ち。いろいろな試合がありますが、やはり東京ジュニアは独特の緊張感が漂っていました。

TEAM240ジュニア達も落ち着かない様子。でも今日は皆来ているし応援もあるから怖いものなし。1Rの原田祥吾選手(14)の試合が行われているコートに全員集合。祥吾の調子が上がらず、いつものピカイチプレーが見られない。祥吾頑張れ！皆で精一杯声を出して拍手するけれど、う～ん残念！0-6で完敗。

エントリー 時刻	種 目	R	番 号 (予1R-2R)
8:00	16歳男子S	予1R	1~32
9:30	16歳男子S	予1R	33~64
10:00	16歳女子S	予1R	3~44
10:30	16歳女子S	予1R	45~64
11:00	16歳男子S	予F	1~64
12:00	16歳女子S	予F	1~64
13:00	16歳男子S	本1R	1~32
14:00	16歳男子S	本1R	33~64
14:00	16歳女子S	本1R	1~32
14:00	16歳女子S	本1R	33~64

雨天順延のお知らせ



その後、女子が入り始めるがことごとく0-6のおだんごちゃんをつけられてしまう。

どうなっているの？+まだまだ練習が足りないんだね…と反省の中、今TEAM240ジュニアの中でも急成長中の高柳美佳子選手(14)が2-0リードの好発進！美佳子は普段はさぼさぼとした性格であっけらかんとしている、よく言うとマイペース。

ただマイペースすぎちゃいました…。なぜか3-4とリードされ4-4に出来るところを何度ものテュースを取りきれず3-6惜敗。もったいない～、みかこ～！

結局本戦に進んだのは名村彩選手(14)のみ。しかし本戦に上がるも暴風雨の中での試合となり、こちらの実力を出し切れず2-6、1-6の完敗。TEAM240ジュニアの春の挑戦は終わりました。でもよく頑張ったと思います。次に向けて努力のみです！



# 240 テニスカレッジだより 4月号(2)

## 坂本真一プロ&西尾プロ テニスクリニック開催

4月1日(日)、高輪テニスセンターにおいて九州の福岡から坂本真一プロをお招きして、テニスクリニックを開催いたしました。坂本真一プロは西尾プロと長年ダブルスを組んだベストパートナーで、当日もお二人の絶妙なあうんの呼吸で、終始和やかな雰囲気で開催されたお客様に楽しんでいただきました。参加されたお客様の中には、お久しぶりの方もいらしてスタッフ一同大変うれしく思いました。

坂本真一プロはWOWOWで4大大会の中継をされているので、先日行われた全豪オープンの決勝戦でのジョコビッチやナダルのプレーの流れの変化のお話やトップ選手たちのプレーの話など現地でないと感じる事の出来ないものをお話して下さいました。



## 名村親子、そろって優勝!

スタッフの名村がWillsports小岩テニストーナメントでTEAM240ジュニアの名村彩選手(14)が昭和の森オープンジュニア18歳以下でそれぞれ優勝致しました。

